

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成26年10月7日 NO.21

子ども達一人一人が輝いた運動会：速報その1



秋風爽やかな10月4日（土）。国立市立国立第七小学校の運動会が無事に行われました。一生懸命に走り舞う子ども達の真剣な表情、ステキな笑顔、様々な競技・演技に、多くの皆様より温かなご声援を頂き、心より感謝申し上げます。保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。

残暑厳しい中での練習が始まりましたが、子ども達は大変よく頑張り、本番を迎えることができました。当日は、練習成果が存分に発揮され、子ども達一人一人が輝いた運動会であったと思います。『めざすは勝利！つかむは栄光』というスローガンを掲げ、赤組も白組も全力を出して戦いました。第七小学校の運動会は、個人種目のかけっこや、紅白対抗で競い合う競技、さらに低・中・高でのすばらしい表現活動など、どれも見応え十分で爽やかさ満載。大きな声で運動会を盛り上げてくれた応援団、高学年を中心とした各係の活動など、運動会は、子どもを大きく成長させる教育の場であると深く感じました。体力の向上と共に、友達と一緒に頑張る楽しさや、協力することの大切さなど、子ども達は多くのことを学んだことでしょう。やり切ったという充実感、力を出し切ったという満足感は、今後の学校生活に大きな価値として、光を増していくことでしょう。

子ども達は日々成長します。その過程において嬉しいこと、楽しい事はもちろん、悔しいこと残念なことも経験しますが、それらは全て大きな成長の因となることでしょう。今後も、子どもたちに確かな学力の身につけられると共に、心と体の健やかな成長を願い、安心・安全の学校づくりをめざしながら、教育活動の充実に励んで参ります。

保護者・地域の皆様、さらなるご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

